

TOSHIBA

Leading Innovation >>>



室内機

形名

<温暖地向け>

NTS-F1123Y1-1

NTS-F1403Y1-1

NTS-F1603Y1-1

<寒冷地向け>

NTS-F1123N1

NTS-F1403N1

NTS-F1603N1

室外機

形名

<温暖地向け>

NTS-A1123D1

NTS-A1403D1

NTS-A1603D1

NTS-A1123D1-Z

NTS-A1403D1-Z

NTS-A1603D1-Z

<寒冷地向け>

NTS-A1123N1

NTS-A1403N1

NTS-A1603N1

吹出グリル

DV-1KMV,2KMV (標準)

HV型(オプション)

NA型(オプション)

ポリウムダンパー

RBN-JD250

加湿ユニット(オプション)

RBN-KUA

リモートコントローラ

RBN-CM4H

プレ外気フィルター(オプション)

RBN-FMB

東芝空気制御システム^{家庭用} 取扱説明書

このたびは東芝空気制御システムをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。

この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分理解してください。

お読みになったあとは、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

保証書を必ずお受け取りください。

日本国内専用品
Use only in Japan

特長と機能

家中どこでも快適...全館空調

住宅との一体設計により、優しい風が全館をゆったりと流れ、くまなく循環。四季折々、季節に応じた快適な温度を保ちます。だから、年中家中どこでも快適。

空気、新鮮きれい

新鮮な外気を取り入れ、室内の汚れた空気を排出、室温を変えずに部屋の空気をきれいに〔全熱交換型換気ユニット〕。さらにドライ運転により湿度を低く抑えて、カビやダニの発生を抑えるとともに、花粉やほこりを除去し、家中を健康的な空気で満たします。フィルター掃除の目安としてリモートコントローラにお掃除サイン「フィルター」を表示します。

18~21ページ

加湿で乾燥防止

別売の加湿ユニットを取り付けることにより、冬でも乾燥を防止し、身体にやさしい湿度を維持します。

14ページ

1台の室内/室外機ですっきり

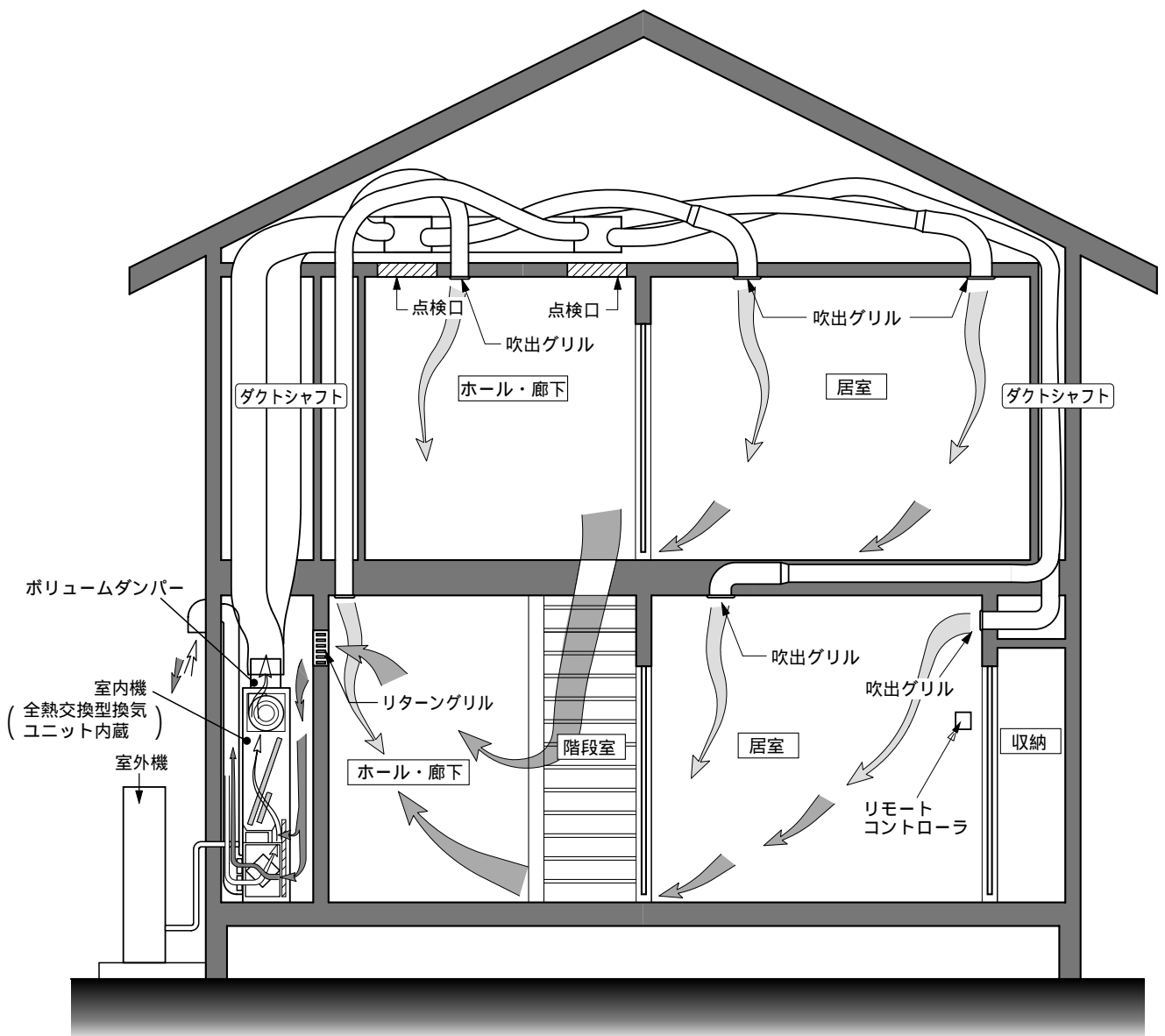
1台の室内機と室外機に全ての機能が搭載されているから、お手入れも簡単。

インテリアイメージも壊れません。

春夏秋冬、安心...セーブ運転

全館の温度はリモートコントローラでつねにおまかせ運転。しかも、経済的なランニングコストです。

13ページ



もくじ

お願い

本システムは24時間連続運転が基本です。長期間留守にする場合や、異常時以外は連続運転をおこなってください。停止すると換気不良となったり、次の立上げに時間がかかることがあります。

特長と機能	2
安全上のご注意	4
各部のなまえ	8
リモートコントローラの なまえとはたらき	10
正しい使いかた	12
運転のしかた	12
風量を変えるとき	12
温度を変えるとき	13
セーブ運転のしかた	13
換気運転について	14
乾燥運転について	14
加湿運転のしかた	14
風量調整のしかた	15
お手入れ	17
このようなときには	22
知っておいていただきたいこと	24
点検整備について	25
仕様	26
保証とアフターサービス ...	32

ご使用の前に

運転のしかた

お手入れ



お困りのとき

安全上のご注意

表示の説明

商品本体および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。




表示	表示の意味
 警告	“取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（*1）を負うことが想定される内容”を示します。
 注意	“取り扱いを誤った場合、使用者が傷害（*2）を負うことが想定されるか、または物的損害（*3）の発生が想定される内容”を示します。

*1：重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

*2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。

*3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

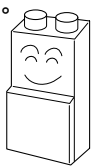
図記号の説明

図記号	図記号の意味
	⊘は、禁止してはいけないことを示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。
	●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。
	△は、注意を示します。 具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

警告

据え付けは、お買い上げの販売店または据え付け専門業者に依頼する

据え付けには専門の知識と技術が必要です。お客様ご自身で据え付けをおこなうと、火災・感電・けが・水漏れの原因になります。



専門業者に依頼する

自分で分解・改造・修理・移設をしない
火災・感電・けが・水漏れの原因になります。
修理・移設は、お買い上げの販売店または東芝エアコン空調換気ご相談センターへご依頼ください。



分解禁止

可燃性ガスが漏れるような場所を設置場所に選ばない

万一ガスが漏れてユニットの周囲に溜まると発火・火災の原因になります。



禁止

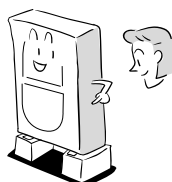
燃焼器具を使用する場合は、別の専用換気をおこなう

本システムの換気では燃焼器具の排気・換気には不十分です。酸素欠乏の原因になります。



強制

アース工事は販売店または専門業者に依頼する
アース工事が不完全な場合は、感電の原因になります。アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。



専門業者に依頼する

異常・故障時はすぐに使用を中止して、漏電ブレーカーを「切」にする

そのまま使うと、発煙、火災、感電の原因になります。

《異常・故障例》

ブレーカーがたびたび切れる

運転中に焦げ臭いにおいがしたり、異常な音や振動がする

室内機から水が漏れる

修理をお買い上げの販売店または東芝エアコン

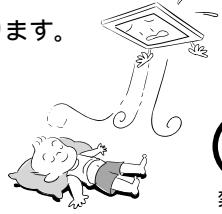
空調換気ご相談センターへご依頼ください。



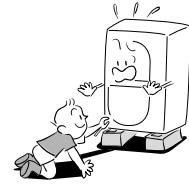
使用を中止する

警告

長時間冷風を身体に直接当てたり、冷やし過ぎない
体調悪化・健康障害の原因になります。



空気の吹出口や吸込口などから物（金属、棒、紙、水など）を差し込んだり、中に指を入れたりしない
内部でファンが高速回転しているため、けがの原因になります。



内部に水や異物が入った場合は、すぐに 運転を停止しブレーカーを「切」にする
そのまま使うと、火災・感電の原因になります。修理をお買い上げの販売店または東芝エアコン空調換気ご相談センターへご依頼ください。



漏電ブレーカーを「切」にする



可燃性ガスが漏れた場合は、窓を開けて換気をする
スイッチを入れたり切ったりすると、ガス爆発の原因になります。



ふる場など、水がかかったり、湿気の多い場所を据付場所に選ばない
絶縁劣化により、感電、火災の原因となります。



濡れた手でブレーカーの「入」「切」やリモートコントローラを操作しない
感電の原因になります。



お客様自身でシステムの内部洗浄を行わない
システムの内部洗浄はお買い上げの販売店または東芝エアコン空調換気ご相談センターに依頼してください。誤った方法で内部洗浄を行うと、樹脂部品の破損や電気部品の絶縁不良等が発生し、水漏れ・感電あるいは火災の原因となります。



冷えない、暖まらない場合は、冷媒の漏れが原因のひとつとして考えられるので、お買い上げの販売店に相談する
システムに使用されている冷媒そのものは安全です。冷媒は通常漏れることはありませんが、万一、冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター・ストーブ・コンロなどの火気に触れると有害な生成物が発生する原因になります。



移設・修理する場合はお買い上げの販売店または東芝エアコン空調換気ご相談センターに相談する
不備があると感電や火災の原因となります。



販売店に相談する

電源は必ず定格電圧で専用回路にする
故障、火災の原因になることがあります。



専用回路にする

ブレーカーを「切」にしてシステムを停止しない
運転を停止するときは、リモートコントローラの「運転/停止」ボタンを押してください。
感電や火災の原因になります。



運転を停止するときは、リモートコントローラの「運転/停止」ボタンを押します。

安全上のご注意（つづき）

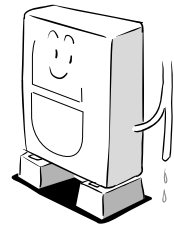
⚠ 注意（据え付け上の注意）

漏電ブレーカーが正しく取り付けられているか確認する
 漏電ブレーカーが正しく取り付けられていないと感電の原因になることがあります。
 確認方法については、据え付けをおこなった販売店、又は据え付け専門業者へお問い合わせしてください。

ドレン水を確実に排水できるようにする
 排水工事が不完全な場合は、水が漏れて家財などを濡らす原因になることがあります。
 確認方法については、据え付けをおこなった販売店、又は据え付け専門業者へお問い合わせください。



指示



指示

⚠ 注意（使用上の注意）

食品・動植物・精密機器・美術品の保存や、船舶・車両などの特殊用途には使用しない
 システムの故障の原因になることがあります。
 また、これらのものに害を与えることがあります。

吹出しの風が直接あたる所には動植物を置かない
 動植物に悪影響を与える原因になることがあります。



禁止



禁止

室内機・室外機の上に花瓶などの液体の入った容器を置かない
 室内機・室外機内部に浸水して電気絶縁が劣化し、感電の原因になることがあります。

スプレー缶や可燃性ガスを室内機・室外機の近くに置かない
 爆発する原因になります。



禁止



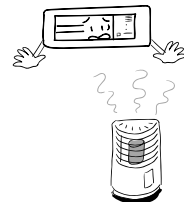
禁止

室外機の上に乗ったり、物を載せない
 落下・転倒などによりけがの原因になることがあります。
 また変形などにより、感電や火災の原因になることがあります。

吹出しの風が直接あたる所で燃焼器具を使わない
 燃焼器具の不完全燃焼により、窒息の原因になることがあります。

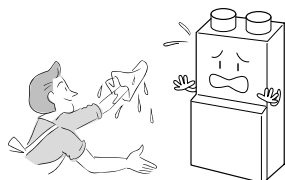


禁止



禁止

システムを水洗いしない
 感電の原因になることがあります。

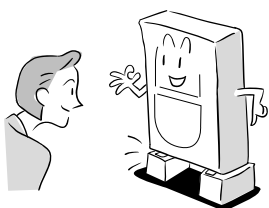


禁止



注意

1年に1度は、室外機の据付台などが傷んでいないか点検する
 傷んだ状態で放置するとユニットの落下・転倒によりけがの原因になることがあります。



点検する

長期間ご使用にならない場合は、安全のためにブレーカーを「切」にする



漏電ブレーカーを「切」にする

室内機、室外機の吸い込み部やアルミフィンにさわらない
 けがの原因になることがあります。



禁止

システムを止めたままにしない
 本システムは換気ユニット内蔵です。
 密閉された家での換気不足は事故の原因になります。



禁止

窓や戸を開けたままにするなど、高湿（80%以上）の状態でも長時間運転しない
 吹出口に露がつき、滴下して家財などを濡らす原因になることがあります。



禁止

掃除をするときは、必ず 運転を停止してブレーカーを「切」にする
 内部でファンが高速回転していますので、けがの原因になることがあります。



漏電ブレーカーを「切」にする

エアフィルター・外気清浄フィルターを水洗いした後は、水気をふき取って乾燥する
 水気が残っていると感電の原因になることがあります。



指示

吸込パネル・エアフィルターをはずした状態で、本体の金属部の端面にさわらない
 けがの原因になることがあります。



禁止

吸込パネル・エアフィルター・外気清浄フィルター着脱時、不安定な台に乗らない
 転倒などけがの原因になることがあります。



禁止

室内機、室外機の下に他の電化製品や家財などを置かない
 水滴が滴下する場合があります、汚損や故障の原因になることがあります。



禁止

雷が鳴り落雷のおそれがあるときは 運転を停止し、ブレーカーを「切」にする
 被雷すると、故障の原因になることがあります。



漏電ブレーカーを「切」にする

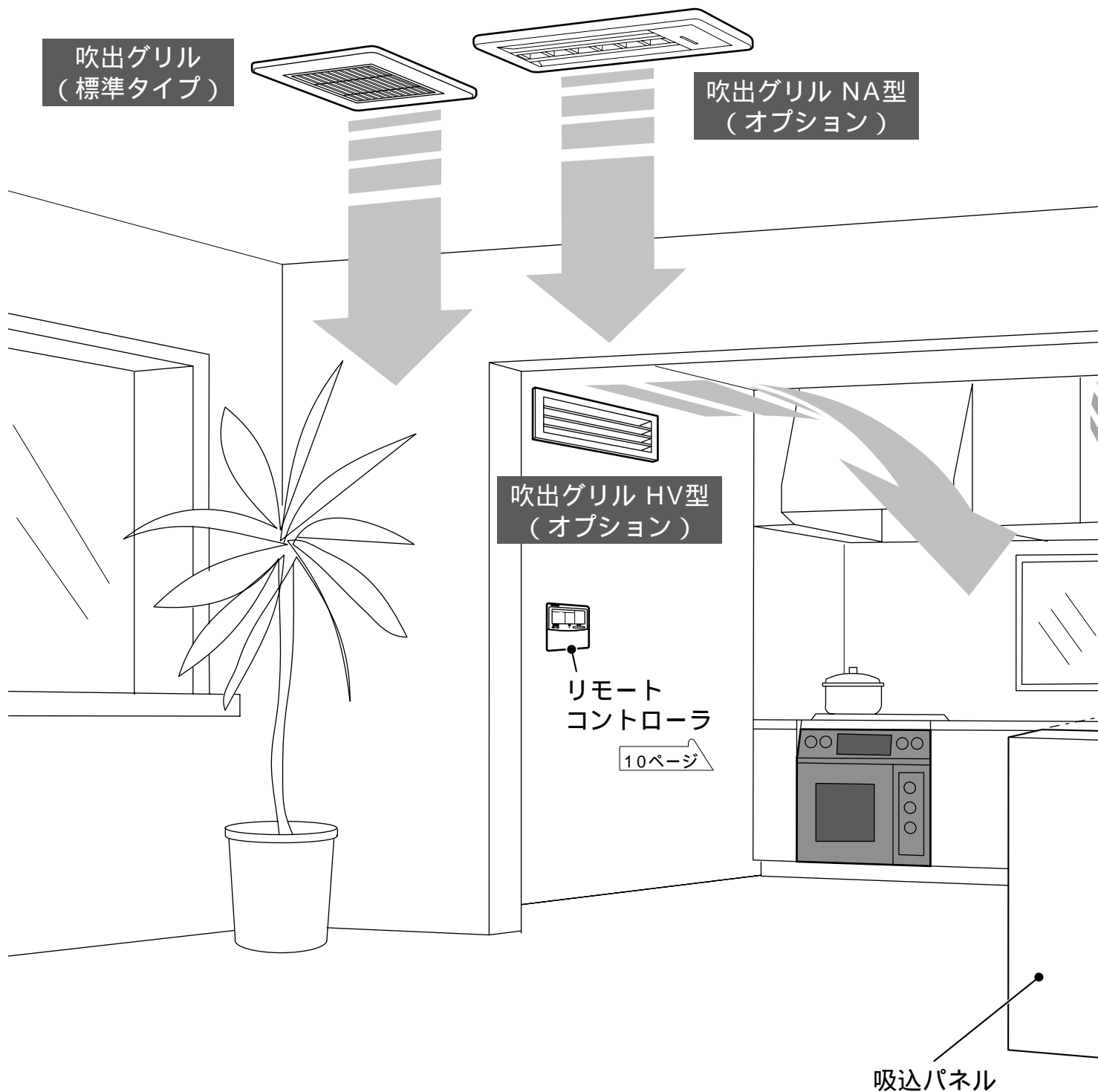
室外機の周辺に、物を置いたり、落ち葉がたまらないようにする
 落ち葉等があると、小動物が侵入して内部の電気部品に触れ、故障や火災の原因になることがあります。



指示

運転を停止するときは、リモートコントローラの「運転/停止」ボタンを押します。

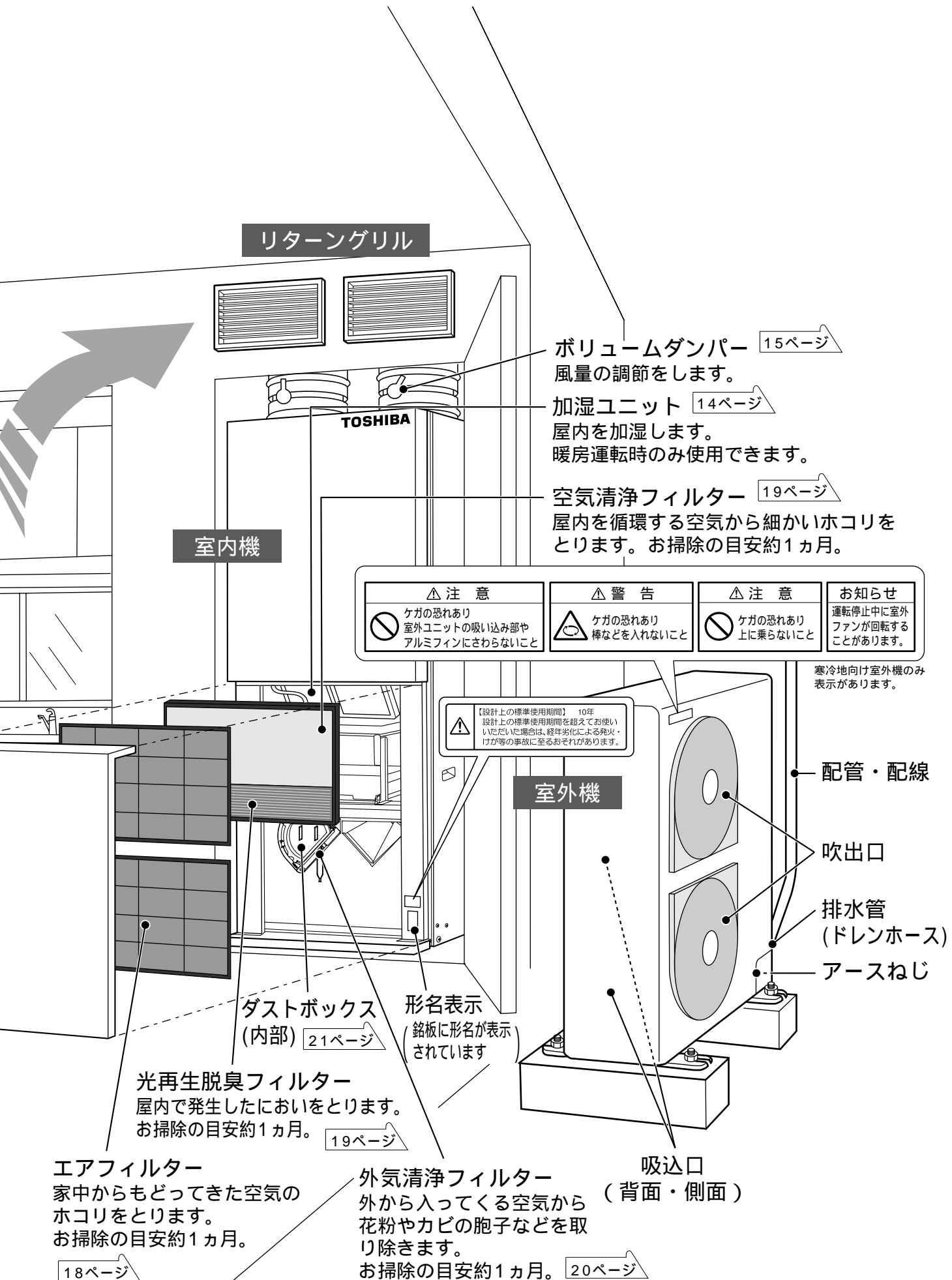
各部のなまえ



お願い

本システムの換気は、住宅内の空気質の低下を防ぐため、常時全館循環運転が基本です。しかし、多量の湿気、臭い、煙、熱、燃焼ガスなどの発生には対応しきれない場合があります。このような場合は、専用の〔(局所用)浴室・トイレ・台所などに〕排気・換気・脱臭装置(換気扇・トイレファン・レンジフード・空気清浄機など)を併用してください。

本図は説明用で、実際の配置とは異なります。



リターングリル

室内機

ポリウムダンパー 15ページ
風量の調節をします。

加湿ユニット 14ページ
室内を加湿します。
暖房運転時のみ使用できます。

空気清浄フィルター 19ページ
室内を循環する空気から細かいホコリを
とります。お掃除の目安約1ヵ月。

△注意	△警告	△注意	お知らせ
⊘	⚠	⊘	運転停止中に室外 ファンが回転する ことがあります。
ケガの恐れあり 室外ユニットの吸い込み部や アルミフィンにさわらないこと	ケガの恐れあり 棒などを入れないこと	ケガの恐れあり 上に乗らないこと	

寒冷地向け室外機のみ
表示があります。

【設計上の標準使用期間】 10年
設計上の標準使用期間を超えてお使い
いただいた場合は、経年劣化による発火・
けが等の事故に至るおそれがあります。

室外機

配管・配線

吹出口

排水管
(ドレンホース)

アースねじ

ダストボックス
(内部) 21ページ

形名表示
(銘板に形名が表示
されています)

光再生脱臭フィルター
屋内で発生したにおいをとります。
お掃除の目安約1ヵ月。 19ページ

エアフィルター
家中からもどってきた空気の
ホコリをとります。
お掃除の目安約1ヵ月。
18ページ

外気清浄フィルター
外から入ってくる空気から
花粉やカビの胞子などを取
り除きます。
お掃除の目安約1ヵ月。 20ページ

吸込口
(背面・側面)

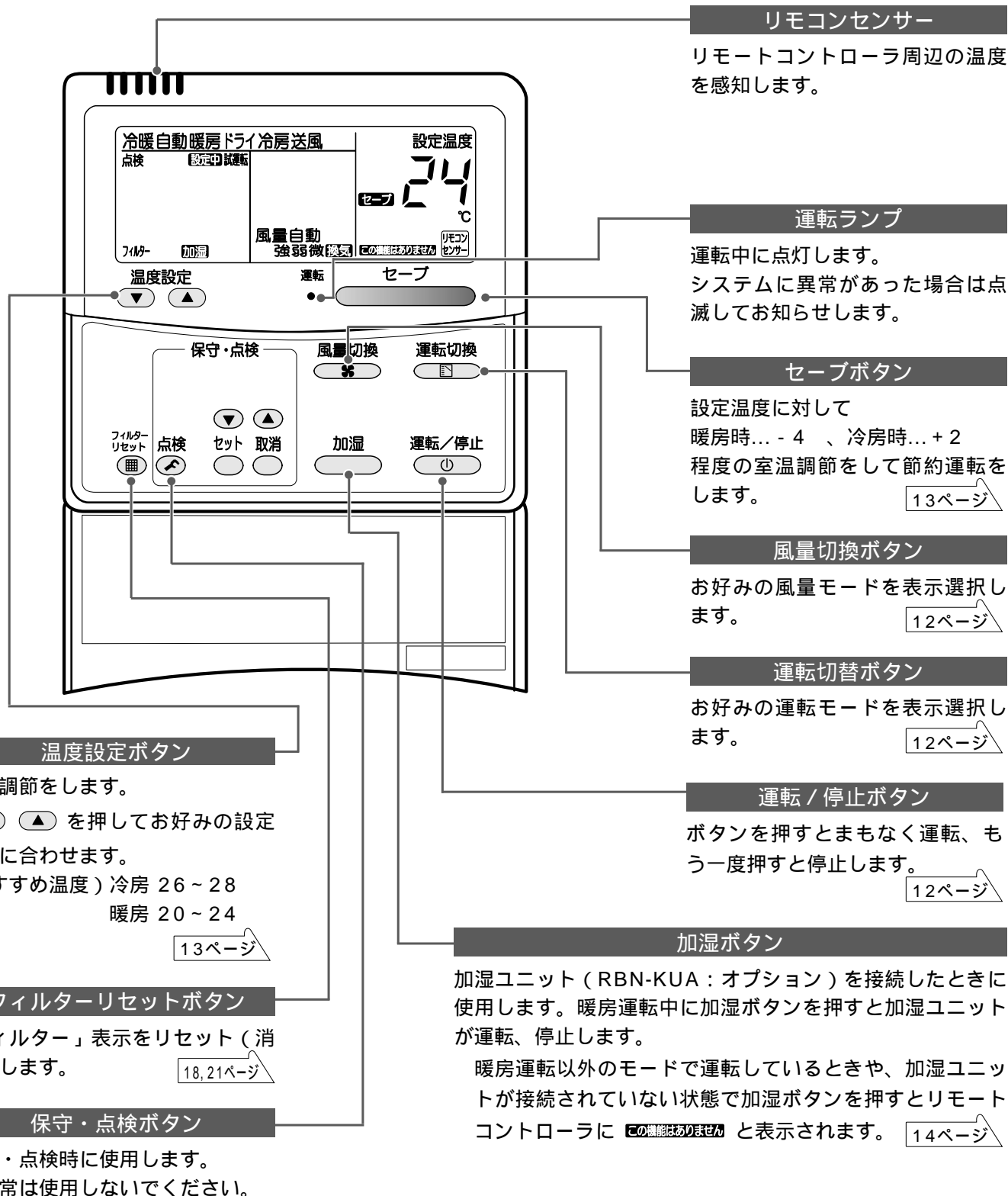
リモートコントローラのなまえとはたらき

操作部

各ボタンを押して希望の運転を選びます。

一度運転内容を設定すると、その後は運転 / 停止ボタンを押すだけでご使用になれます。

設定温度、風量の内容は各運転モード毎に記憶されます。

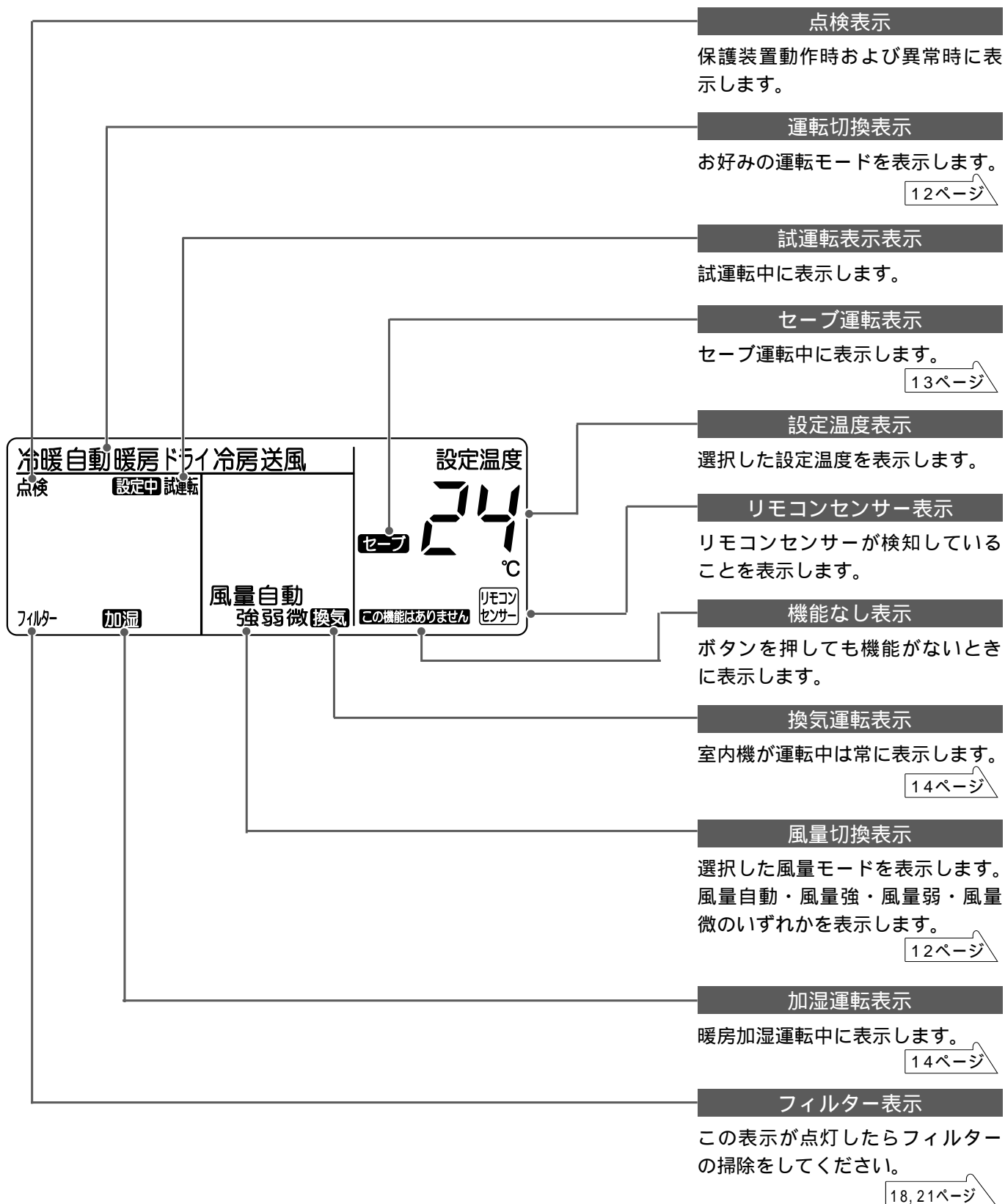


表示部

表示例は説明のために、全て表示してあります。実際は選択した内容の表示となります。

漏電ブレーカーを最初に入れたとき、表示部に **設定中** が点滅します。

この表示中は自動機種確認中ですので **設定中** が消えた後、しばらくしてから操作を行ってください。



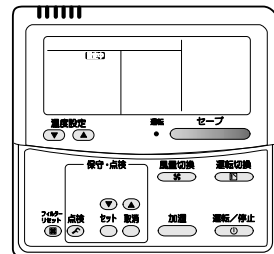
正しい使いかた

はじめてお使いのときや設定を変えるときは、次の手順で操作してください。
次回から 運転 / 停止 ボタンを押すだけで操作した設定内容の運転を開始します。

準備

漏電ブレーカーを入れる

電源が入ると、リモートコントローラ表示部に仕切線および **設定中** が表示されます。
電源が入ったあと、約1分間リモートコントローラは操作を受けつけませんが、故障ではありません。

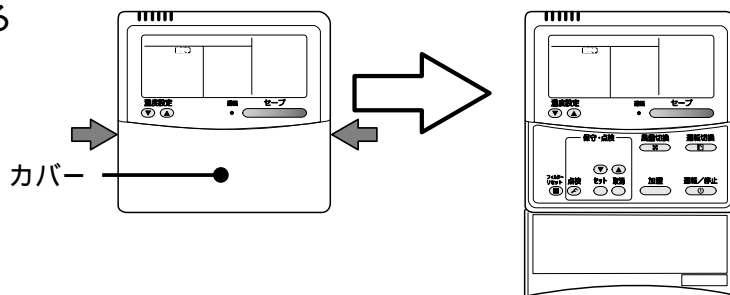


お願い

使用期間中は漏電ブレーカーを切らないでください。
長期間停止していた場合は、運転開始をする12時間以上前に漏電ブレーカーを入れてください。

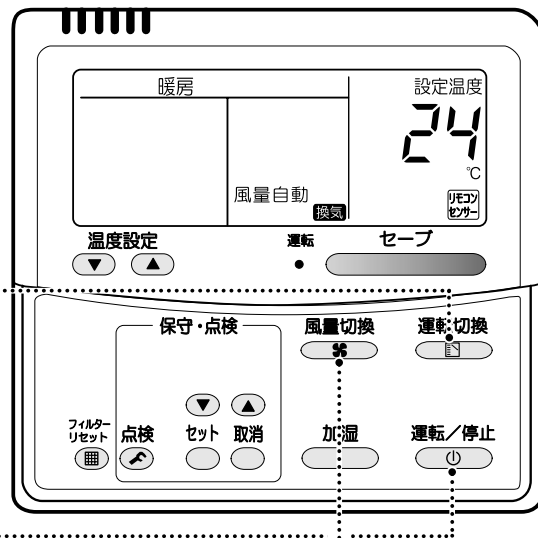
リモートコントローラのカバーを開ける

ボタン操作をするときは、リモートコントローラのカバーを手前に引き開けてください。



運転のしかた

- 1** 運転/停止 を押して運転する
運転ランプが点灯します。
- 2** 運転切換 を押して「運転の種類」を選ぶ
ボタンを押すたびに運転表示が変わります。
冷暖自動 → 暖房 → ドライ → 冷房 → 送風
- 3** 運転/停止 を押して運転を止める
運転ランプが消えます。



風量を変えるとき

- 風量切換 を押して選ぶ
押すたびに表示が変わります。
風量自動 → 風量強 → 風量弱 → 風量微

風量「微」で運転して冷暖房の効きがよくない場合は、風量を「強」・「弱」に切り換えてみてください。
ドライ運転時は、風量「微」をおすすめします。
送風時は風量自動を選ばません。

お知らせ

冷暖自動のとき

設定温度と室温の差および外気温度によって暖房・冷房運転を自動的に行います。

冷房・ドライのとき

冷房・ドライ運転後はカビ・ダニの発生を抑えるため約4時間の乾燥運転（送風運転）を行います。

暖房のとき

暖房運転の際に加湿運転（P14）を行っていた場合は、運転停止後加湿ユニットを乾燥させるため約1時間の乾燥運転（送風運転）を行います。

運転開始時、すぐに風は出ません。室内熱交換器が暖まってから温風が吹出します。

お部屋の温度が設定温度に達して、室外機が停止しているときは微風となり風量が極端に小さくなります。また、除霜運転中は冷風が出ないようにするため送風機が停止します。

温度を変えるとき

温度設定 を押して選ぶ

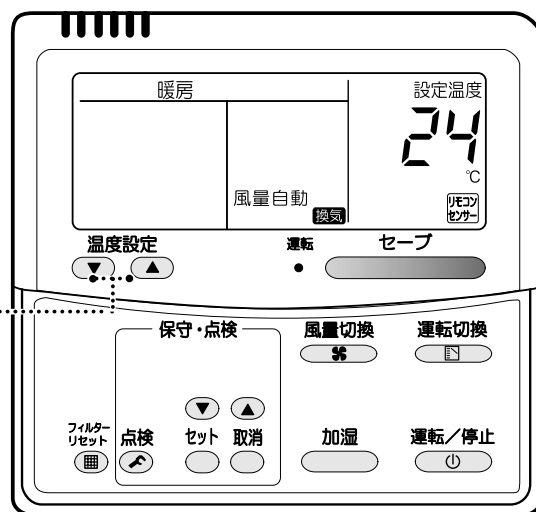
を押すと温度が上がり、 を押すと温度が下がります。

（送風時は温度の設定ができません）

温度センサーが感じる温度はリモートコントローラ付近の温度ですので、据付状態により室温とは多少異なります。設定数値は室温の目安です。

おすすめの設定温度

暖房	20 ~ 24
ドライ	室温より2 ~ 3 低め
冷房	26 ~ 28



セーブ運転のしかた

セーブ運転は設定温度に対し、暖房時で - 4 、冷房時で + 2 の室温調整を行います。

外出時やおやすみ時のご使用をおすすめします。

例えば今から家族揃ってお買い物に行く、こんなとき運転を止めずにセーブ運転にしておきましょう。

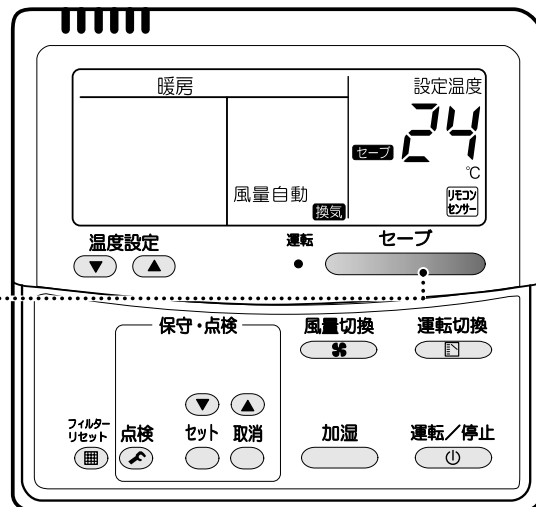
1 を押す

が表示されます。

* 送風運転時もセーブの表示が点灯しますが、運転状態は変わりません。

2 再度 を押す

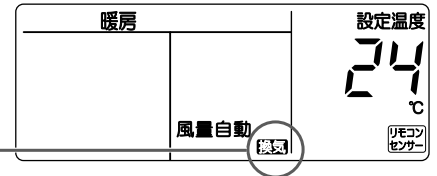
が消えて通常運転に戻ります。



正しい使いかた（つづき）

換気運転について

この空気制御システムは室内機に全熱交換型換気ユニットを内蔵しています。
室内機の空調用送風機と連動して常に運転します。
リモートコントローラに **換気** が常に表示されます。
建築基準法により、24時間連続換気が必要です。
冷暖房運転しないときでも、必ず送風運転にしてください。
家全体の換気を行ってください。



乾燥運転について

冷房およびドライ運転停止後、システム内部へのカビやダニの発生を抑えるため乾燥運転（送風運転）を約4時間行います。
暖房加湿運転停止後、加湿ユニットを乾燥させるために、乾燥運転（送風運転）を約1時間行います。
乾燥運転中、フィルターのお手入れ等のために運転を停止する場合は、機械室内の漏電ブレーカーを「切」にして強制停止してください。

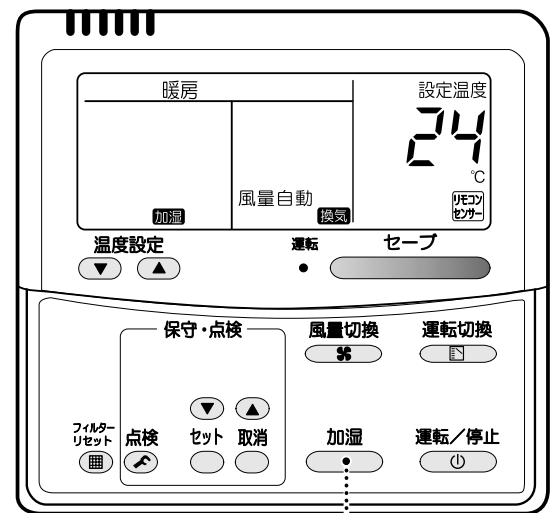
加湿運転のしかた

別売の加湿ユニット（RBN-KUA）が設置されていることが必要です。
冬場の乾燥時にご使用ください。
暖房運転時のみ使用できます。冷暖自動運転時は暖房運転選択時のみ連動して運転します。

1 給水栓が全開になっているか確認する

2 **加湿** を押す
数秒後に **加湿** 表示が点灯し加湿運転が始まります。

3 再度 **加湿** を押す
数秒後に **加湿** 表示が消えて加湿運転が止まります。



加湿量が足りないと感じられる場合は、別置き加湿器の併用をお勧めします。
冬場の乾燥時期をすぎて、加湿運転をしなくなったら給水栓を全閉にしてください。
加湿ユニット保護のため、1日のうち1時間自動的に給水を停止して乾燥運転を行います。

風量調整のしかた

1 ボリュームダンパーの風量調節のしかた

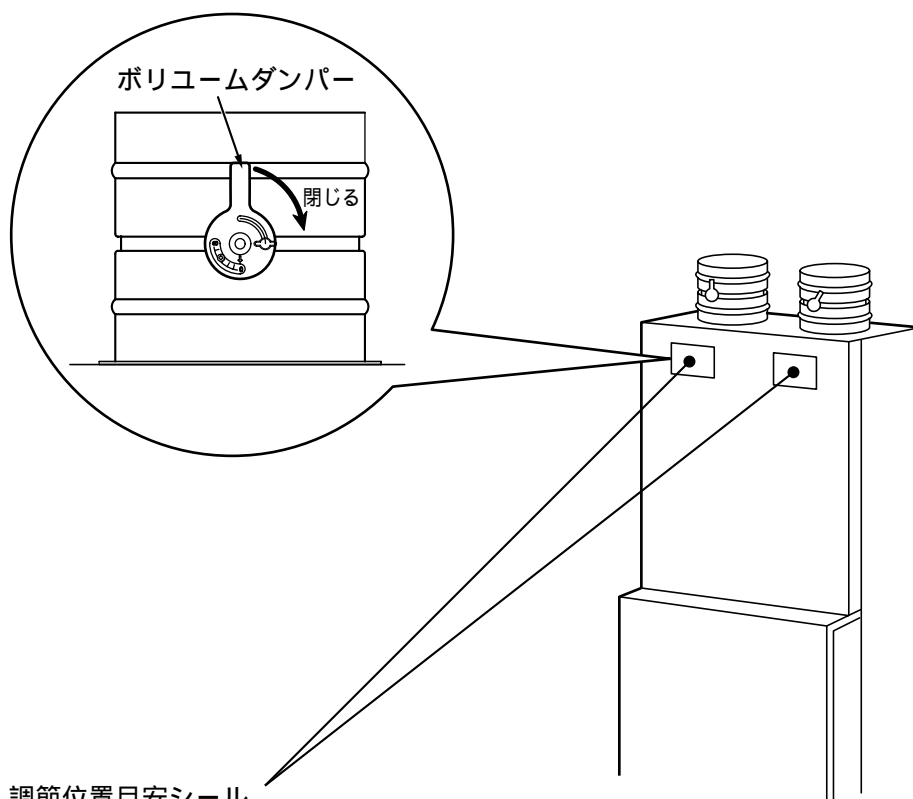
このシステムは、1階、2階への風量調節あるいは1フロアを1台で運転する場合の北側、南側への風量調節をボリュームダンパーで行います。

夏と冬では、1階と2階あるいは北側と南側の必要風量が変わります。

冷暖房のシーズン前に調節位置目安シールを参考にしてボリュームダンパーの開度を調節してください。

* 基本的（一般的）に、夏は2階または南側、冬は1階または北側が多めの設定になります。

* 住宅により調節位置が異なる場合がありますので、調節しても1階と2階または北側と南側でバランスが悪い場合は販売店にご相談ください。



調節位置目安シール

風量調整のめやす
1階・北側

夏(しぼる)	冬(全開)
--------	-------

* 調整位置は住宅の面積や方角によって異なります。
最適位置に調整した後は、調整位置目印()を付けてください。

風量調整のめやす
2階・南側

夏(全開)	冬(しぼる)
-------	--------

* 調整位置は住宅の面積や方角によって異なります。
最適位置に調整した後は、調整位置目印()を付けてください。

正しい使いかた(つづき)

▼ 風量調整のしかた(つづき)

2 吹出グリルの風量調節の仕方

NA型(オプション)は、風量調節ダンパーを内蔵しています。

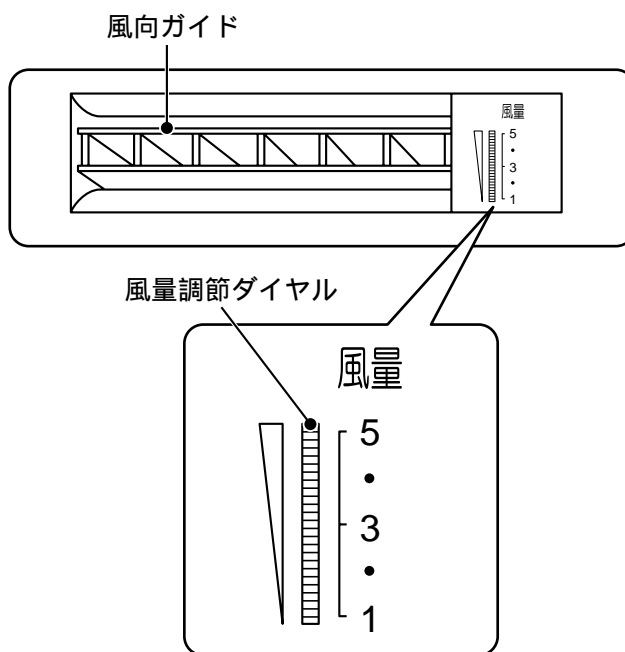
初期設定は、風量調節ダイヤルが「5」(全開)の位置になっています。

室温を調節する

冷房・暖房が効きすぎるとき
風量調節ダイヤルを下の方へまわす
風量を少なくして室温を調節します。

冷房・暖房の効きが悪いとき
風量調節ダイヤルを上の方へまわす
風量を多くして室温を調節します。

ダイヤル「5」にしても冷房・暖房の効きが悪いときは、リモートコントローラの設定温度を調節してください。



風量設定の目安

風量調整ダイヤル	風量(%)
5	100
・	95
3	80
・	45
1	25

お願い

長時間停止後の再起動は、立ち上がりを早くするために風量調節ダイヤルを「5」に設定してください。

お知らせ

風向ガイドを手で動かして風向きを変えることができます。(風量調節ダイヤルをまわしても風向ガイドは動きません)

お手入れ

(つづく)



警告

お客様自身でシステムの内部洗浄を行わない

システムの内部洗浄はお買い上げの販売店または東芝エアコン空調換気ご相談センターに依頼してください。誤った方法で内部洗浄を行うと、樹脂部品の破損や電気部品の絶縁不良等が発生し、水漏れ・感電あるいは火災の原因になります。

ぬれた手でブレーカーの「入」「切」やリモートコントローラを操作しない
感電の原因になります。



注意

吸込パネル・エアフィルター・外気清浄フィルター・空気清浄フィルター・光再生脱臭フィルター及びダストボックス着脱時、不安定な台に乗らない

転倒などけがの原因になることがあります。

エアフィルター・外気清浄フィルター・空気清浄フィルター及びダストボックスを水洗いした後は、水気をふき取って乾燥する
水気が残っていると感電の原因になることがあります。
吸込パネル・エアフィルターをはずした状態で、本体の金属部の端面にさわらない
けがの原因になることがあります。

システムを水洗いしない
感電の原因になることがあります。

本体

やわらかい布でからぶきする

本体の汚れがからぶきで落ちないときは、40℃以下のぬるま湯ですすいだ布をよくしぼって拭いてください。

お願い

アルコール・ベンジン・シンナー・ガラスクリーナー・みがき粉などは使用しないでください。製品をいためます。

化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままにしないでください。

変質したり表面がはげたりすることがあります。

リモートコントローラ

やわらかい布でからぶきする


水洗いをしないでください。故障の原因となります。



長期間使わないとき

1 3～4時間送風運転をして内部を乾燥させる

* 冷房およびドライ運転停止後は約4時間、暖房加湿運転停止後は約1時間、自動的に乾燥運転をします。

2 リモートコントローラで  を押し、運転を停止して、漏電ブレーカーを切る。

3 エアフィルター、外気清浄フィルター、空気清浄フィルター、光再生脱臭フィルター及びダストボックスのお手入れをし、もとどおりに取り付けます。

定期的な点検

長時間使っていると、熱・湿気・ホコリなどの影響や使用状態により部品が劣化し、故障したり、除湿水の排水が悪くなり室内機から水漏れすることがあります。

通常のお手入れとは別にメンテナンス契約（有料）による定期的なお手入れをお願いします。

使用環境によってはカビ・ホコリなどの異物付着により、においが発生することがあります。

においが気になるときはクリーニングをおすすめします。

お願い

システムのクリーニングについて

システムのクリーニングは洗浄方法や洗浄剤の選定に高い専門技術が必要です。クリーニングをご希望する場合は、お買い上げの販売店または東芝エアコン空調換気ご相談センターにご依頼ください。

32ページ

お手入れ(つづき)

フィルター清掃の前に

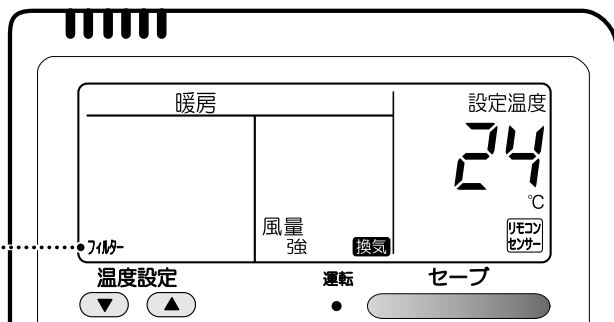
リモートコントローラで **運転/停止** を押し、運転を停止してください。

冷房・ドライ・暖房加湿運転後は、乾燥運転を行いますので、漏電ブレーカーも切にしてください。
エアフィルターの清掃と同時に空気清浄フィルター、光再生脱臭フィルター及び外気清浄フィルターの清掃も行ってください。

清掃が終わったら、再度取り付け、ブレーカーを入にしてリモートコントローラの **フィルターリセット** を押した後、 **運転/停止** を押し、運転を始めてください。 **フィルターリセット** を押すと、「フィルター」表示が消えます。

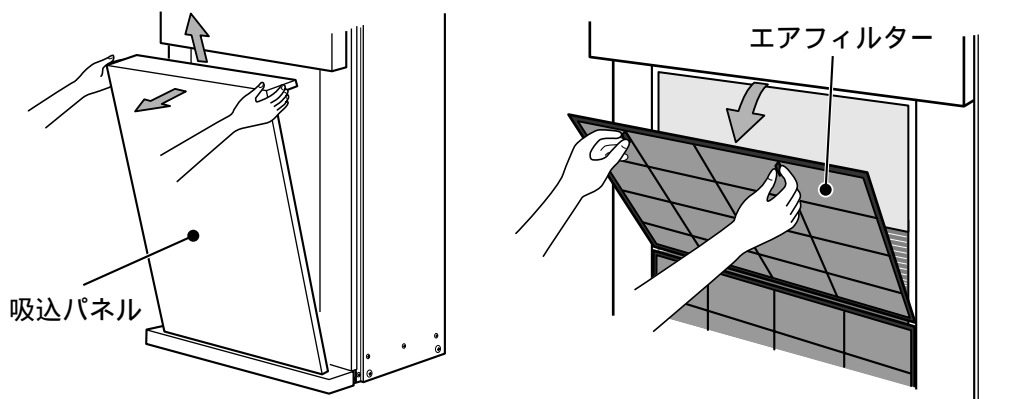
エアフィルターの清掃

リモートコントローラに「フィルター」が表示されたらエアフィルターのお手入れをしてください。……
「フィルター」表示は、約1ヵ月に1回点灯します。
エアフィルターの目づまりは、冷暖房能力低下の原因となります。



1 エアフィルターの取り出し、取り付けかた

吸込パネルを本体から 手前へ引き、 上側へはずしてください。
上下2枚のエアフィルターを手前下へ引き出してください。



取り付けは本体に差し込んだ後、エアフィルターを押し込み入れます。
吸込パネルを本体へ取り付けてください。

2 ホコリを掃除機で吸い取るか水洗いする

汚れのひどいときは、中性洗剤を溶かしたぬるま湯か水で落とし、水ですすいでください。
水洗いした後は、日陰で良く乾かしてください。



空気清浄フィルター・光再生脱臭フィルターの清掃

< 交換・お手入れのめやす >

空気清浄フィルターは約1年、光再生脱臭フィルターは約6年を目安に交換してください。

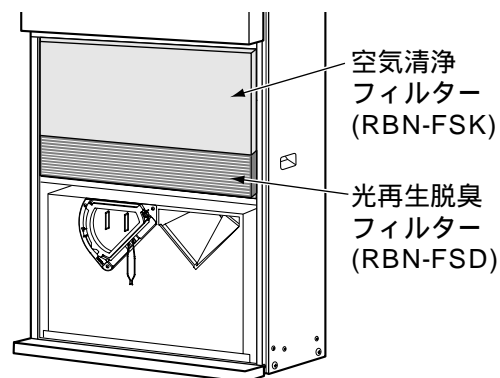
交換用「空気清浄フィルター」「光再生脱臭フィルター」は、本システムのメンテナンス契約をされている会社または販売店にご依頼ください。

品名	形名
空気清浄フィルター	RBN-FSK
光再生脱臭フィルター	RBN-FSD

リモートコントローラに「フィルター」が表示されたら空気清浄フィルター、光再生脱臭フィルターのお手入れをしてください。

「フィルター」表示は、約1ヵ月に1回点灯します。

空気清浄フィルター、光再生脱臭フィルターの目づまりは、風量低下の原因となります。



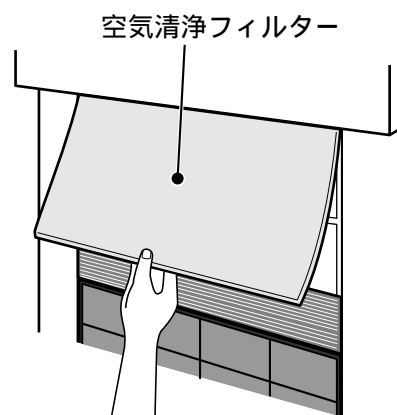
< 空気清浄フィルター >

1 空気清浄フィルターの取りはずし、取り付け

先に吸込パネルとエアフィルターをはずしてください。
空気清浄フィルターの下側を手前に引いてから、下に抜いてください。
取り付けは上側の爪の内側にフィルターを差し込みます。

2 ホコリを掃除機で吸い取るか水洗い()する

汚れのひどいときは、中性洗剤を溶かしたぬるま湯か水で落とし、水ですすいでください。
水洗いした後は、日陰で良く乾かしてください。
空気清浄フィルターが縮んだり薄くなったら、新品との交換をおすすめします。
水洗いは、押し洗いまたは軽い手揉み洗い程度にして、空気清浄フィルターに力をかけ過ぎないようにしてください。



お手入れ

< 光再生脱臭フィルター >

3 光再生脱臭フィルターの取りはずし、取り付け

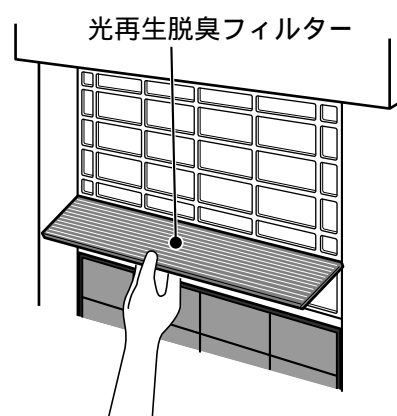
光再生脱臭フィルターの下側を手前に引いてから、下に抜いてください。
取り付けは上側の爪の内側にフィルターを差し込みます。

4 ホコリを掃除機で吸い取る

フィルターを水に濡らすと破損する恐れがあります。
光再生脱臭フィルターが縮んだり変形したら、新品との交換をおすすめします。

5 天日干しをする

6ヵ月に1度、6時間以上天日干しをしてください。
脱臭性能が回復します。



お手入れ(つづき)

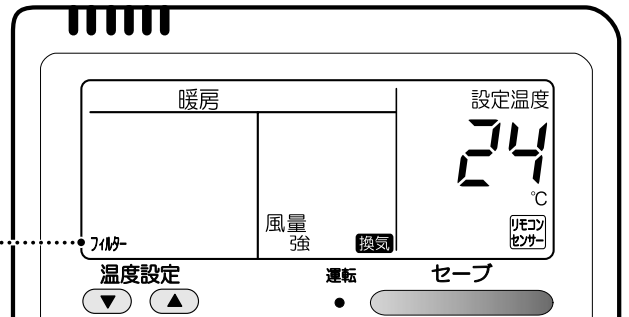
外気清浄フィルターの清掃

<交換・お手入れのめやす>

外気清浄フィルターは約1年を目安に交換してください。交換用「外気清浄フィルター」は、本システムのメンテナンス契約をされている会社または販売店にご依頼ください。

リモートコントローラに「フィルター」が表示されたら外気清浄フィルターのお手入れをしてください。.....

「フィルター」表示は、約1ヵ月に1回点灯します。外気清浄フィルターの目づまりは、換気量低下の原因となります。



1 外気清浄フィルターの取り出し、取り付けかた

<取り出しかた>

先に、吸込パネルとエアフィルターをはずしてください。

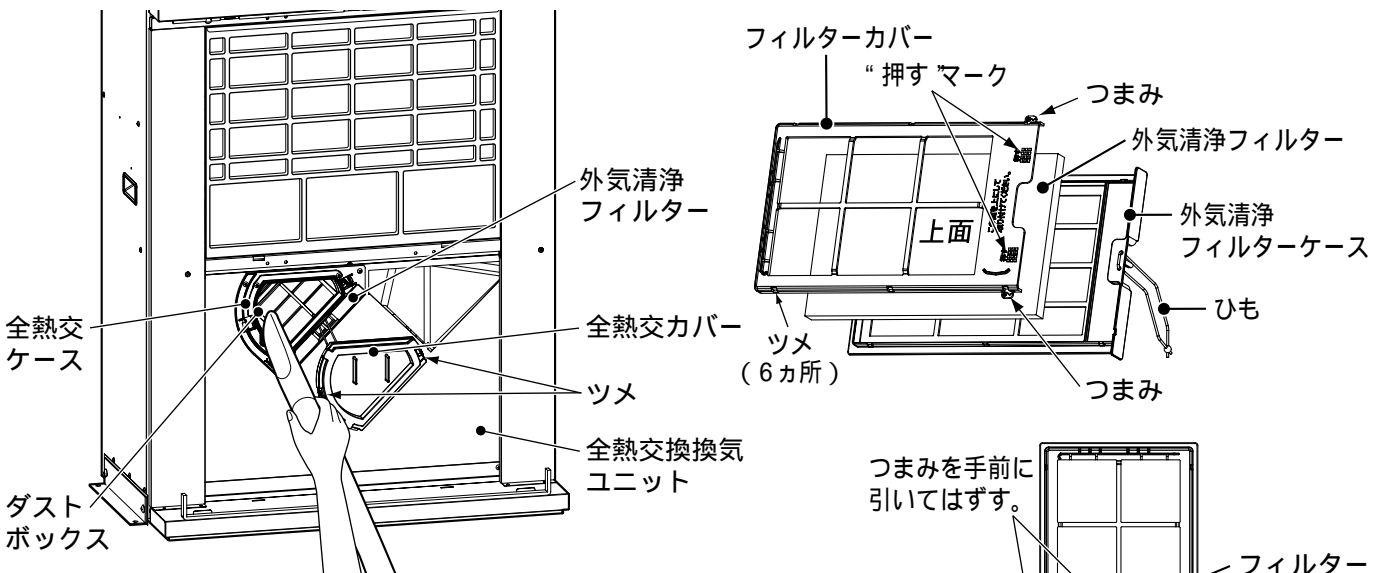
全熱交カバーをはずして(ツメ2カ所をはずします)ダストボックス内及び、ダストボックスと全熱交ケース、全熱交ケースと外気清浄フィルターのすき間のゴミ、ホコリを掃除機のノズルを使って吸いとってください。全熱交ケースと外気清浄フィルターのすき間のホコリは取り出しの際、下に落ちる場合がありますのでよく吸いとってください。

外気清浄フィルターケースを手前へ引き出します。

外気清浄フィルターが取り出しにくいときには、外気清浄フィルターケースに付いている“ひも”を取り出す方向に真っすぐ引張ってください。

屋外の気温が低いとき、外気清浄フィルターケースに水滴がつくことがあります。その際には布などでふき取ってください。

外気清浄フィルターは、外気清浄フィルターケースを平らな台の上に置き、両手の親指でフィルターカバーの“罫”を押しながら両側のつまみを手前に引いてははずします。



<取り付けかた>

外気清浄フィルターをフィルターケース枠内に入れてフィルターカバーを取り付けてください。

(フィルターケースのツメがすべて(6カ所)取り付けられていることを確認してください。)

組み立てた外気清浄フィルターケースを全熱交換換気ユニットに奥まで差し込んで、全熱交カバーを取り付けてください(ツメ2カ所)。

取り付け後は、全熱交カバーのツメ2カ所が固定されていることを確認してください。

2 ホコリを掃除機で吸い取るか水洗い()する

汚れのひどいときは、中性洗剤を溶かしたぬるま湯か水で落とし、水ですすいでください。
水洗いした後は、日陰で良く乾かしてください。
外気清浄フィルターが縮んだり薄くなったら、新品との交換をおすすめします。
外気清浄フィルターがフィルターケースの枠内に入らなかったり、枠との間にすき間が生じたら新品に交換してください。
水洗いは、押し洗いまたは軽い手揉み洗い程度にして、外気清浄フィルターに力をかけ過ぎないようにしてください。



3 すべてのフィルターを清掃し、取り付け終わったら「フィルター」表示が消えます。



を押す

「フィルター」表示が消えます。

ダストボックスの清掃

ダストボックスの汚れが気になったり、ダストボックスの外にホコリが落ちて清掃するときは、ダストボックスをはずしてください。

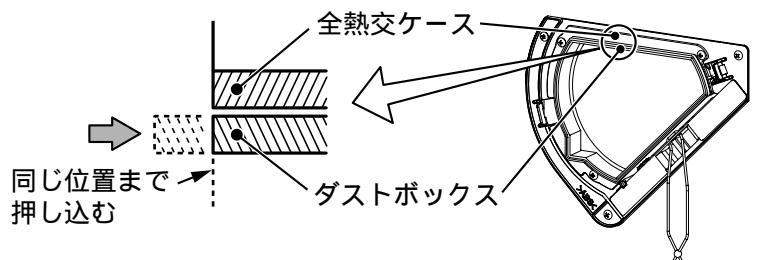
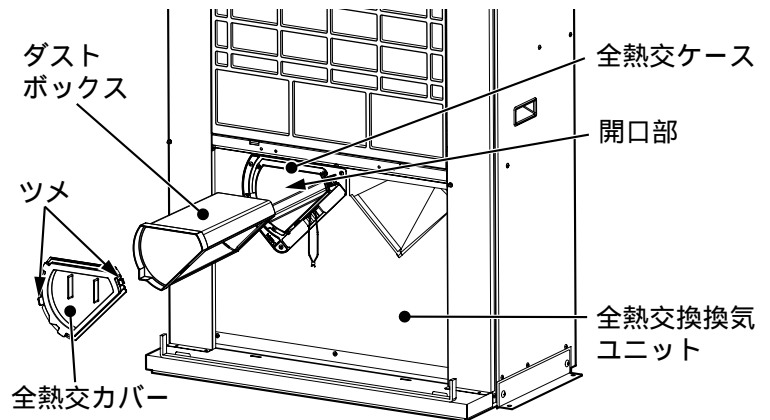
1 取り出し、取り付けかた

<取り出しかた>

全熱交カバーをはずした状態でダストボックスを手前に引き出して取り出します。ダストボックスを取り出しの際、ダストボックスと全熱交ケースのすき間のホコリが下に落ちる場合がありますので、よく吸いとってください。
屋外の気温が低いとき、ダストボックスに水滴がつくことがあります。その際には布などでふき取ってください。

<取り付けかた>

全熱交ケース開口部に合わせ、奥まで差し込んで固定してください。取り付け後は、ダストボックスが奥まで挿入されていることを確認してください。(全熱交ケースの先端とダストボックスの先端が同じ位置にあることを確認してください)



2 ダストボックスを清掃するとき

ホコリを掃除機で吸い取るか水洗いする

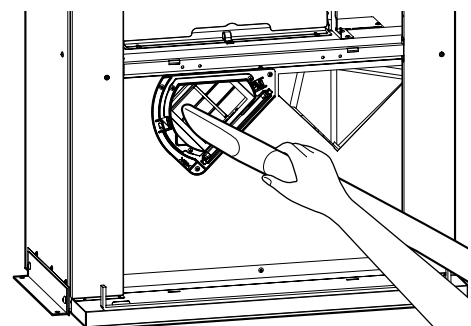
汚れがひどいときは、中性洗剤を溶かしたぬるま湯か水で落とし、水ですすいでください。
水洗いした後は、日陰で良く乾かしてください。

3 ダストボックスの外に落ちたホコリを清掃するとき

ホコリを掃除機で吸い取る

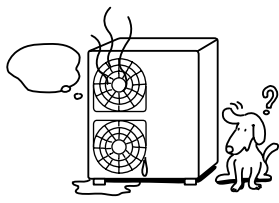

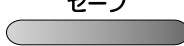

全熱交換換気ユニット内部の発泡部品や全熱交ケース、その他部品を破損したり傷つけたりしないでください。外気清浄フィルターケースが取り付けられなくなったり、フィルターでホコリが取れず、室内に入る場合があります。
屋外からの異物侵入には、「プレ外気フィルター (RBN-FMB)」(別売品)で集塵することができます。

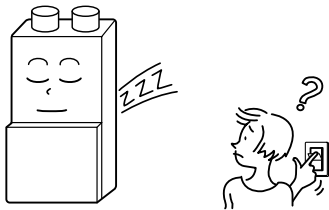

お求めは、本システムのメンテナンス契約をされている会社または販売店にご依頼ください。



このようなときには

修理サービスをお申しつける前に次の点をお調べください。

症 状		原 因
故障ではありません 	室外機 白い霧状の冷気や水が出る 時々“ブシュ”という音がする 電源投入時“カタカタカタ”という音がする 運転を停止しているのにファンが回っている	自動的に室外機のファンが停止し、除霜を行っているためです。 除霜運転開始、および終了時に電磁弁が作動する音です。 室外機が運転準備している音です。 寒冷地向け室外機は、内部に雪が積もることを防ぐため、外気温が下がると低回転でファンが回ります。
	室内機 運転/停止  を押しても止まらない セーブ  を押しても設定表示が変わらない 加湿  を押してもすぐに加湿表示しない 時々“カチッ”という音がする 時々“シュー”という音がする “ピシッ”という音がする 吹き出す風が臭う	冷房およびドライ運転停止後は、カビやダニの発生を抑えるため、乾燥運転を約4時間行います。 13,14ページ 暖房+加湿運転停止後は、加湿ユニットを乾燥させるため乾燥運転を約1時間行います。 13,14ページ 設定温度表示は変わりませんが、実際の目標設定温度は、暖房-4、冷房+2の運転を行います。 13ページ リモートコントローラと室内機との間で通信しているため、数秒程度応答が遅れます。 14ページ 送風機の風量を切り換える時のリレーの音です。 運転中や停止直後などに、水の流れるような音や、運転開始直後2~3分間運転音が大きくなる場合がありますが、これは冷媒の流れる音や除湿水の排水音です。 運転中に、「ピシッ」という小さな音がすることがあります。これは温度変化により、熱交換器などがわずかに伸縮するため発生する音です。 壁やじゅうたん、家具、衣類、タバコ、化粧品などの雑多な臭いが室内機に付着するためです。

	原因
<p style="text-align: center;">症 状</p> <p>運転しないとき</p> 	<p>停電ではありませんか。</p> <p>漏電ブレーカーが切れていませんか。</p> <p>保護装置が作動していませんか。 (運転ランプとリモートコントローラ表示部の点検表示が点滅している)</p> <p style="text-align: right;">11ページ</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; position: absolute; left: -40px; top: 50px;">もう一度お調べください</p> <p>よく冷えない よく暖まらないとき</p> 	<p>室外機の吸込口や吹出口をふさいでいませんか。</p> <p>ドアや窓が開いていませんか。</p> <p>エアフィルターにホコリやゴミが詰まっていますか。</p> <p style="text-align: right;">18-21ページ</p> <p>ボリュームダンパーが適正な位置になっていますか。</p> <p style="text-align: right;">15ページ</p> <p>風量切換が「微風」または運転切換が「送風」になっていませんか。</p> <p style="text-align: right;">12ページ</p> <p>設定温度が適正な温度になっていますか。</p> <p style="text-align: right;">13ページ</p>

以上のことをお調べいただき、それでもなお異常のあるときは運転を停止してから漏電ブレーカーを切り、形名と症状をご連絡ください。なおご自分での修理は、危険ですから絶対にしないでください。また、リモートコントローラの液晶表示部に点検表示（E01、F01、H01など）が表示されたときは、その内容もご連絡ください。

次の症状のときはただちに運転を中止し、漏電ブレーカーを切ってお買い上げの販売店にご連絡ください。

- スイッチの作動が不確実なとき
- 漏電ブレーカーがたびたび切れるとき
- 誤まって異物や水を入れてしまったとき
- 保護装置の作動原因を取り除いても運転できないとき
- その他いつもと違う状態のとき

知っておいていただきたいこと

運転前の確認

アース線が断線したり、はずれていないか確認します。
エアフィルターおよび外気清浄フィルターを付け忘れていないか確認します。
長期間停止していた場合は、運転を開始する12時間以上前に漏電ブレーカーを入れます。

暖房能力について

暖房は室外の熱を吸収し、室内に放熱するヒートポンプ方式です。外気温が下がると、暖房能力は低下します。

暖房運転中の除霜

暖房運転中、室外機に霜がついた場合、暖房効果を高めるために自動的に除霜運転(約2～10分間)になります。除霜運転中は、室内機、室外機の送風機は停止します。除霜運転をしますと、除霜水が室外機の底板より流れ出ます。

3分間保護について

運転を停止してすぐに再開したときや、漏電ブレーカーを入れたときには約3分間、室外機は運転しません。これは機械を保護するためです。

停電について

運転中に停電した場合はすべての運転を停止します。運転を再開するときは運転/停止ボタンを押しなおしてください。

保護装置について

システムに無理がかかったときに運転を停止させます。保護装置が作動すると、運転が停止し、リモートコントローラの運転ランプとリモートコントローラ表示部の点検表示が点滅します。

保護装置がはたらくとき

保護装置が作動し、運転を停止した場合は、漏電ブレーカーを切り、22ページ「このようなときには」の点検をしてください。
原因を取り除かないで運転しますと、故障することがあります。
エアフィルターが取り付けられているか確認してください。
取り付けられていませんと、空気熱交換器などにホコリがつまり、水漏れの原因になることがあります。

冷房運転中

室外機の吸込口や吹出口がふさがれているとき。
室外機の吹出口に強い風が連続して吹き付けたとき。

暖房運転中

エアフィルターにホコリやゴミが異常に多く付着しているとき。
室内機の吸込口や吹出口がふさがれているとき。

漏電ブレーカーは切らないで

使用期間中は、漏電ブレーカーを切らず、リモートコントローラの運転/停止ボタンで操作してください。

テレビやラジオなどを離して

ユニット本体およびリモートコントローラからテレビやラジオなどを、1m以上離してください。映像の乱れや雑音が入ることがあります。

システムを上手に使っていただくため、つぎの条件で運転してください

冷房運転 ドライ運転	部屋の温度	21 以上 32 以下
	部屋の湿度	80%以下
	80%を超えた状態で長時間運転すると機械の表面に露が付き滴下したり、吹出口から露が吹き出すことがあります。	
暖房運転	部屋の温度	28 以下
	最低外気温度	-10 (温暖地向、Y1-1) -15 (寒冷地向、N1)

自動運転時の冷房運転、暖房運転もこの条件によります。
この条件以外で運転されますと保護装置がはたらき運転できないことがあります。

冷暖自動運転の運転内容

お部屋の温度と外気の温度に応じて、運転の種類を自動的に選びます。

運転開始時、自動的に選んだ内容は室温が設定温度に達し、室外機が10分以上停止したときなどに再選定されます。

お部屋の温度：リモコンセンサーの検知温度

外気の温度：室外機の吸込口温度

積雪に対する配慮について

冬の間、室外機の風の吸込口や吹出口が雪でふさがれることがあります。ふさがれたまま運転しますと風量が減少し、暖まりにくくなったり故障の原因になることがあります。寒冷地ではドレン水が底板上に氷結し、氷の成長で暖房効果を阻害する恐れがあります。室外機のドレン口はふさがないように注意し、積極的な排水をおこなってください。

日除けの設置を

夏、窓に太陽の光が直接当たりますと室内の冷房効果が悪くなります。省エネルギーの効果を上げる点からも窓に日除け（庭木・カーテン・ブラインドなど）の設置をおすすめします。

局所換気について

大量の臭いや煙は発生する部屋で個別の換気扇（局所換気）などを用いて排出してください。

加湿器について

加湿器はカルキや油汚れが付着するため、メンテナンス契約（有料）による定期的な洗浄が必要です。

数シーズン使用すると、劣化により性能が落ちるため、交換が必要になります。

点検整備について

ご使用状態によっても変わりますが、数シーズンお使いになりますと内部が汚れ、性能が低下することがありますので、17ページの「お手入れ」とは別にメンテナンス契約による点検整備（有料）が必要です。

仕様

室内機、室外機

形名		室内機	室外機
		NTS-F1123Y1-1	NTS-A1123D1, D1-Z
種類		冷房・暖房兼用スプリット形	
電源		三相200V 50 / 60Hz (室外給電方式)	
冷房	能力 (kW)	10.0 (2.7 ~ 11.2)	
	消費電力 (kW)	2.53 / 2.58 (MAX 3.15 / 3.20)	
	運転電流 (A)	7.85 / 8.01 (MAX 9.47 / 9.62)	
	エネルギー消費効率	3.95 / 3.88	
暖房	運転音 (dB)	強 / 弱 / 微 : 44 / 40 / 36	48
	能力 (kW)	11.2 (2.7 ~ 14.0)	
	消費電力 (kW)	2.68 / 2.73 (MAX 4.79 / 4.84)	
	運転電流 (A)	8.32 / 8.47 (MAX 14.40 / 14.55)	
送風機	エネルギー消費効率	4.18 / 4.10	
	運転音 (dB)	強 / 弱 / 微 : 44 / 40 / 36	50
	出力 (kW)	0.25	0.06 × 2
	圧縮機出力 (kW)	-	1.7
標準風量 (m ³ /h)		1600	6000
力率 (%)		冷房 : 93	暖房 : 93
質量 (kg)		96	92
外形寸法 (高さ × 幅 × 奥行) (mm)		1800 × 750 × 440	1340 × 900 × 320
換気	標準風量 (m ³ /h)	強 : 250 弱 : 180	-
	消費電力 (kW)	強 : 0.10 / 0.12 弱 : 0.06 / 0.07	-
	運転電流 (A)	強 : 0.5 / 0.6 弱 : 0.3 / 0.35	-
	熱交換率 (%)	強 : 60 弱 : 62	-
送風機出力 (kW)		0.025 × 2	-
電源接続線		20m以下 : 撚線5.5mm ² 50m以下 : 撚線14mm ²	
内外接続線		単線 1.6 3本	
冷媒封入量 (kg)		R410A 2.95	
内外接続配管径/液側/ガス側 (mm)		9.5 / 15.9	
ドレン配管径		内径 20 (VP20)	
配管接続方式		フレア方式	
付属品		吸排気用フランジ、断熱材	保護ブッシュ、貫通部保護材

形名	室内機	室外機
種類	NTS-F1403Y1-1	
電源	NTS-A1403D1, D1-Z	
冷房	冷房・暖房兼用スプリット形	
電力 (kW)	三相200V 50 / 60Hz (室外給電方式)	
消費電力 (kW)	12.5 (2.7~14.0)	
運転電流 (A)	3.60 / 3.69 (MAX 4.30 / 4.35)	
エネルギー消費効率	11.06 / 11.33 (MAX 12.93 / 13.08)	
音 (dB)	3.47 / 3.39	
暖房	強 / 弱 / 微 : 46(50Hz), 47(60Hz) / 44 / 41	
電力 (kW)	14.0 (2.7~18.0)	
消費電力 (kW)	3.63 / 3.66 (MAX 6.46 / 6.51)	
運転電流 (A)	11.15 / 11.24 (MAX 19.23 / 19.37)	
エネルギー消費効率	3.86 / 3.83	
音 (dB)	強 / 弱 / 微 : 46(50Hz), 47(60Hz) / 44 / 41	
送風機出力 (kW)	0.25	51
圧縮機出力 (kW)	-	0.06 × 2
標準風量 (m ³ /h)	2000	2.5
力率 (%)	冷房 : 94 暖房 : 94	
質量 (kg)	96	92
外形寸法 (高さ×幅×奥行) (mm)	1800×750×440	1340×900×320
換気	標準風量 (m ³ /h)	
消費電力 (kW)	強 : 0.10 / 0.12 弱 : 0.06 / 0.07	-
運転電流 (A)	強 : 0.5 / 0.6 弱 : 0.3 / 0.35	-
熱交換率 (%)	強 : 60 弱 : 62	-
送風機出力 (kW)	0.025 × 2	-
電源接続線	20m以下 : 撚線5.5mm ² 50m以下 : 撚線14mm ²	
内外接続線	単線 1.6 3本	
冷媒封入量 (kg)	R410A 2.95	
内外接続配管径/液側/ガス側 (mm)	9.5 / 15.9	
ドレン配管径	内径 20 (VP20)	
配管接続方式	フレア方式	
付属品	吸排気用フランジ、断熱材	保護ブッシュ、貫通部保護材

形名	室内機	室外機
種類	NTS-F1603Y1-1	
電源	NTS-A1603D1, D1-Z	
冷房	冷房・暖房兼用スプリット形	
電力 (kW)	三相200V 50 / 60Hz (室外給電方式)	
消費電力 (kW)	14.0 (2.7~16.0)	
運転電流 (A)	4.55 / 4.63 (MAX 5.50 / 5.58)	
エネルギー消費効率	13.83 / 14.07 (MAX 16.54 / 16.78)	
音 (dB)	3.08 / 3.02	
暖房	強 / 弱 / 微 : 46(50Hz), 47(60Hz) / 44 / 41	
電力 (kW)	16.0 (2.7~20.0)	
消費電力 (kW)	4.35 / 4.43 (MAX 6.66 / 6.71)	
運転電流 (A)	13.22 / 13.46 (MAX 19.82 / 19.97)	
エネルギー消費効率	3.68 / 3.61	
音 (dB)	強 / 弱 / 微 : 46(50Hz), 47(60Hz) / 44 / 41	
送風機出力 (kW)	0.25	51
圧縮機出力 (kW)	-	0.06 × 2
標準風量 (m ³ /h)	2000	3.1
力率 (%)	冷房 : 95 暖房 : 95	
質量 (kg)	96	92
外形寸法 (高さ×幅×奥行) (mm)	1800×750×440	1340×900×320
換気	標準風量 (m ³ /h)	
消費電力 (kW)	強 : 0.10 / 0.12 弱 : 0.06 / 0.07	-
運転電流 (A)	強 : 0.5 / 0.6 弱 : 0.3 / 0.35	-
熱交換率 (%)	強 : 60 弱 : 62	-
送風機出力 (kW)	0.025 × 2	-
電源接続線	20m以下 : 撚線5.5mm ² 50m以下 : 撚線14mm ²	
内外接続線	単線 1.6 3本	
冷媒封入量 (kg)	R410A 2.95	
内外接続配管径/液側/ガス側 (mm)	9.5 / 15.9	
ドレン配管径	内径 20 (VP20)	
配管接続方式	フレア方式	
付属品	吸排気用フランジ、断熱材	保護ブッシュ、貫通部保護材

仕様(つづき)

形名		室内機	室外機
		NTS-F1123N1	NTS-A1123N1
種類	電源	冷房・暖房兼用スプリット形	
		三相200V 50 / 60Hz (室外給電方式)	
冷房	能力 (kW)	10.0 (4.0 ~ 11.2)	
	消費電力 (kW)	2.86 / 2.92 (MAX 3.22 / 3.28)	
	運転電流 (A)	8.88 / 9.06 (MAX 9.68 / 9.86)	
	エネルギー消費効率	3.50 / 3.42	
房	運転音 (dB)	強 / 弱 / 微 : 44 / 40 / 36	49
暖房	能力 (kW)	11.2 (4.0 ~ 14.0)	
	消費電力 (kW)	2.80 / 2.86 (MAX 5.73 / 5.81)	
	運転電流 (A)	8.69 / 8.88 (MAX 17.23 / 17.47)	
	エネルギー消費効率	4.00 / 3.92	
房	運転音 (dB)	強 / 弱 / 微 : 44 / 40 / 36	50
送風機出力 (kW)	0.25	0.06 × 2	
圧縮機出力 (kW)	-	1.7	
標準風量 (m³/h)	1600	6000	
力率 (%)	冷房 : 93 暖房 : 93		
質量 (kg)	96	120	
外形寸法 (高さ×幅×奥行) (mm)		1800×750×440	1540×900×320
換気	標準風量 (m³/h)	強 : 250 弱 : 180	-
	消費電力 (kW)	強 : 0.10 / 0.12 弱 : 0.06 / 0.07	-
	運転電流 (A)	強 : 0.5 / 0.6 弱 : 0.3 / 0.35	-
	熱交換率 (%)	強 : 60 弱 : 62	-
気送風機出力 (kW)	0.025 × 2	-	
電源接続線	20m以下 : 撚線5.5mm² 50m以下 : 撚線14mm²		
内外接続線	単線 1.6 3本		
冷媒封入量 (kg)	R410A 3.90		
内外接続配管径/液側/ガス側 (mm)	9.5 / 15.9		
ドレン配管径	内径 20 (VP20)		
配管接続方式	フレア方式		
付属品	吸排気用フランジ、断熱材		保護ブッシュ、貫通部保護材

形名		室内機	室外機
		NTS-F1403N1	NTS-A1403N1
種類	電源	冷房・暖房兼用スプリット形	
		三相200V 50 / 60Hz (室外給電方式)	
冷房	能力 (kW)	12.5 (4.0 ~ 14.0)	
	消費電力 (kW)	4.16 / 4.26 (MAX 4.36 / 4.46)	
	運転電流 (A)	12.78 / 13.08 (MAX 13.11 / 13.41)	
	エネルギー消費効率	3.00 / 2.93	
房	運転音 (dB)	強 / 弱 / 微 : 46(50Hz),47(60Hz)/44/41	50
暖房	能力 (kW)	14.0 (4.0 ~ 18.0)	
	消費電力 (kW)	3.70 / 3.80 (MAX 5.99 / 6.09)	
	運転電流 (A)	11.36 / 11.67 (MAX 18.01 / 18.31)	
	エネルギー消費効率	3.78 / 3.68	
房	運転音 (dB)	強 / 弱 / 微 : 46(50Hz),47(60Hz)/44/41	51
送風機出力 (kW)	0.25	0.06 × 2	
圧縮機出力 (kW)	-	2.5	
標準風量 (m³/h)	2000	6000	
力率 (%)	冷房 : 94 暖房 : 94		
質量 (kg)	96	120	
外形寸法 (高さ×幅×奥行) (mm)		1800×750×440	1540×900×320
換気	標準風量 (m³/h)	強 : 250 弱 : 180	-
	消費電力 (kW)	強 : 0.10 / 0.12 弱 : 0.06 / 0.07	-
	運転電流 (A)	強 : 0.5 / 0.6 弱 : 0.3 / 0.35	-
	熱交換率 (%)	強 : 60 弱 : 62	-
気送風機出力 (kW)	0.025 × 2	-	
電源接続線	20m以下 : 撚線5.5mm² 50m以下 : 撚線14mm²		
内外接続線	単線 1.6 3本		
冷媒封入量 (kg)	R410A 3.90		
内外接続配管径/液側/ガス側 (mm)	9.5 / 15.9		
ドレン配管径	内径 20 (VP20)		
配管接続方式	フレア方式		
付属品	吸排気用フランジ、断熱材		保護ブッシュ、貫通部保護材

形名		室内機	室外機
		NTS-F1603N1	NTS-A1603N1
種類	電源	冷房・暖房兼用スプリット形	
		三相200V 50 / 60Hz (室外給電方式)	
冷房	能力 (kW)	14.0 (4.0 ~ 16.0)	
	消費電力 (kW)	5.06 / 5.16 (MAX 5.28 / 5.38)	
	運転電流 (A)	15.38 / 15.68 (MAX 15.88 / 16.18)	
	エネルギー消費効率	2.77 / 2.71	
暖房	運転音 (dB)	強 / 弱 / 微 : 46(50Hz), 47(60Hz) / 44 / 41	51
	能力 (kW)	16.0 (4.0 ~ 20.0)	
	消費電力 (kW)	4.46 / 4.56 (MAX 6.89 / 6.99)	
	運転電流 (A)	13.55 / 13.86 (MAX 20.72 / 21.02)	
送風機	エネルギー消費効率	3.59 / 3.51	
	運転音 (dB)	強 / 弱 / 微 : 46(50Hz), 47(60Hz) / 44 / 41	52
	出力 (kW)	0.25	0.06 × 2
	出力 (kW)	-	3.1
標準風量 (m ³ /h)	2000	6000	
力率 (%)	冷房 : 95 暖房 : 95		
質量 (kg)	96	120	
外形寸法 (高さ × 幅 × 奥行) (mm)		1800 × 750 × 440	1540 × 900 × 320
換気	標準風量 (m ³ /h)	強 : 250 弱 : 180	-
	消費電力 (kW)	強 : 0.10 / 0.12 弱 : 0.06 / 0.07	-
	運転電流 (A)	強 : 0.5 / 0.6 弱 : 0.3 / 0.35	-
	熱交換率 (%)	強 : 60 弱 : 62	-
送風機出力 (kW)	0.025 × 2		
電源接続線		20m以下 : 撚線5.5mm ² 50m以下 : 撚線14mm ²	
内外接続線		単線 1.6 3本	
冷媒封入量 (kg)		R410A	3.90
内外接続配管径 / 液側 / ガス側 (mm)		9.5 / 15.9	
ドレン配管径		内径 20 (VP20)	
配管接続方式		フレア方式	
付属品		吸排気用フランジ、断熱材	保護ブッシュ、貫通部保護材

製品仕様は改良のため変更することがあります。

仕様表は日本工業規格 (JIS B 8615-2) にもとづいています。但し、室内機の消費電力に換気分は含まれていません。

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

仕様 (つづき)

リモートコントローラ

形名	RBN-CM4H
電源	DC18V
質量 (kg)	0.2
外形寸法 (高さ×幅×奥行) (mm)	120×120×15
電源接続線	0.5～2mm ² (極性無し)
付属品	子ネジ、木ネジ

吹出グリル (標準)

形名	DV-1KMV	DV-2KMV
質量 (kg)	0.2	0.3
外形寸法 (高さ×幅×奥行) (mm)	本体	165×165×58 (接続部 96)
	パネル	220×220×58 (接続部 143)
	170×170×15	225×225×15

吹出グリル (オプション)

形名	NA型	
質量 (kg)	0.7	
外形寸法 (高さ×幅×奥行) (mm)	本体	90 (接続部 123) × 360 × 310
	パネル	120 × 430 × 12

吹出グリル (オプション)

形名	HV型
質量 (kg)	1.0
外形寸法 (高さ×幅×奥行) (mm)	121 × 321 × 44

ボリュームダンパー

形名	RBN-JD250
質量 (kg)	4.0
外形寸法 (高さ×外径) (mm)	250 × 248 (フランジ部: 280)

加湿ユニット

形名	RBN-KUA
方式	滴下浸透気化式
電源	単相 200V 50 / 60Hz
加湿能力 (kg/h)	1.0
給水圧力 (MPa)	0.078 (一次側圧力0.75以下)
質量 (kg)	2
外形寸法 (高さ×幅×奥行) (mm)	280 × 607 × 52
使用水	上水道水

プレ外気フィルター

形名	RBN-FMB
質量 (kg)	0.3
外形寸法 (高さ×幅×奥行) (mm)	132 × 165 × 305

仕様表は日本工業規格 (JIS C 9603) にもとづいています。

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた右の表示を本体の銘板近傍に行っています。

【製造年】本体の銘板の中に西暦4桁で表示してあります。



【設計上の標準使用期間】 10年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

設計上の標準使用期間とは

- 運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものでもありません。

標準使用条件 日本冷凍空調工業会自主基準による

環境条件	電源電圧		冷房	暖房
		周波数		製品の定格電圧による 50 / 60Hz
室内	温度		27 (乾球温度)	20 (乾球温度)
	湿度		47% (湿球温度19)	59% (湿球温度15)
室外	温度		35 (乾球温度)	7 (乾球温度)
	湿度		40% (湿球温度24)	87% (湿球温度6)
設置条件		製品の据付説明書による標準設置		
負荷条件	住宅	木造平屋、南向き和室、居間		
	部屋の広さ	製品能力に見合った広さの部屋 (畳数)		
想定時間	1年間の使用日数 (東京モデル)	6月2日から9月21日までの112日間	10月28日から4月14日までの169日間	
	1日の使用時間	9時間 / 日	7時間 / 日	
	1年間の使用時間	1,008時間 / 年	1,183時間 / 年	

- 本表の条件は、ルームエアコンの標準的な使用条件について表したものです。全館空調システムの設計上の標準使用期間は、24時間運転を想定して設定しています。
- 設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

法規に基づき、年数を表示していますが本機はシステム機器であり、メンテナンス契約を結んで定期的に点検を行い劣化した部品を交換するしくみとなっています。



保証とアフターサービス (必ずお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝エアコン空調換気ご相談センター

フリーダイヤル

0120-1048-00

受付時間：365日 9:00～20:00

携帯電話・PHSなど **03-5326-5038** (通話料：有料)

FAX 045-461-3493 (通話料：有料)

- ・お客様からご提供いただいた個人情報、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- ・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

保証書 (別添)

この空気制御システムには、保証書を別途添付しております。

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間はお買い上げの日から1年間(冷媒回路部品は5年間)です。詳しくは保証書をご覧ください。

部品について

修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。

修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

補修用性能部品の保有期間
空気制御システムの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後9年間です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

ご使用中に異常が生じたときは、22～23ページの内容をお調べください。それでも異常が認められる場合は、お使いになるのをやめ、ブレーカーを切ってから、お買い上げの販売店にご連絡ください。修理は専門の技術が必要です。

保証期間中は.....

保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

保証期間が過ぎている場合は.....

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金の仕組み.....

修理料金は技術料・部品代・出張料から構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

出張修理

ご連絡いただきたい内容.....

品名	空気制御システム
形名	
お買い上げ年月日	
故障状況	できるだけ具体的に
ご住所 (付近の目印等も合わせてお知らせください)	
お名前	
電話番号	
訪問希望日	
便利メモ	お買い上げの販売店名を記入されると便利です
TEL	

長年ご使用のエアコンの点検をぜひ！



愛情点検

このような症状はありませんか？

- 焦げくさいにおいがする。
- ブレーカーが頻繁に落ちる。
- 架台や吊り下げなどの取付部品が腐食していたり、取付がゆるんだりしている。
- 室内機から水が漏れる。
- 誤って異物や水を入れた。
- 運転音が異常に大きい。
- リモートコントローラの点検表示が点灯している。
- その他の異常や故障がある。

このような症状のときは、ご使用を中止して、お買い上げの販売店または東芝エアコン空調換気ご相談センターにご相談ください。

東芝キャリア株式会社

〒416-8521 静岡県富士市蓼原336番地
<http://www.toshiba-carrier.co.jp/>